

キャンパス散策（姫路獨協大学）

■校章の由来



姫路城のイメージである白鷺が、100年の伝統に裏付けられた獨協学園のDのマークをその翼に抱き、紺碧の空を東方に向かって飛翔する姿で、姫路獨協大学の未来を象徴しています。

■学校法人獨協学園

獨協学園は、1881年、品川彌二郎、桂太郎、西周らの明治の指導者たちにより設立された「獨逸學協会」に始まり、1883年に、ドイツの思想、文化、科学を摂取移入する目的で創設された「獨逸學協会學校」を経て、創立以来128年の伝統を誇っています。

1964年、獨協中学校出身の哲学者天野貞祐博士の『大学は学問を通じての人間形成の場である』という根本理念のもとに獨協大学が開学、さらに1973年には、地域社会に貢献する国際的医療人の養成を目指し獨協医科大学が開学しました。

1987年、姫路市を中心とする西播磨4市21町の住民の「姫路に総合大学を」という永年の悲願に応える形で、この地域で初の4年制総合大学の設置を目指し大学誘致を推進する姫路市と学校法人獨協学園との全国初の「公私協力方式」により、獨協学園3番目の大学として姫路獨協大学が開学しました。

■姫路獨協大学

姫路獨協大学は、獨協学園長であった哲学者天野博士が、京都大学教授として、また、甲南高等学校長として大きな足跡を残した関西地区において、再び天野理念を新



姫路獨協大学



学部棟



講義棟・中庭

しい形で実践しようという構想のもとに設立されました。以来本学は、『大学は学園を通じての人間形成の場である』という天野理念のもとに、外国語教育を重視する学園の伝統を踏まえ、広く社会の求める学術の理論及び応用を研究、教授することによって、新しい文化の創造的担い手となる人間性豊かな人材を育成することを目的としてきました。

■教育研究組織



大学全景



実習



法廷教室

当初、外国語学部、法学部の2学部5学科からスタートした本学は、現在では、外国語学部（外国語学科外国語専攻・日本語専攻）、法学部（法律学科）、経済情報学部（経済情報学科）、医療保健学部（理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科、こども保健学科、臨床工学科）、薬学部（医薬薬学科）の5学部9学科、大学院（修士課程）3研究科（言語教育研究科、法学研究科、経済情報研究科）、法科大学院（専門職大学院）法務研究科を有する、地域で唯一の総合大学として、発展してきました。

キャンパスは、世界文化遺産「姫路城」に近い丘陵地に位置し、講義棟や図書館など多くの建物が立体的につながりあって高い機能性を誇り、学部・学科を越えた交流が広がるオールインキャンパスで、居心地が良く、伸びやかに学べる環境です。

■発達障児・者サポート

医療保健学部では、地域の子育てサポート、発達障児・者へのサポートに取り組んでいます。

特別な支援が必要な子どもたちのための遊び場「プレイルーム」を設置するとともに、発達障害者の就労支援を目的に姫路市と本学が協働で「Cafeぴあのぴあ〜の」を大学内に設置。本学が有するこ



プレイルーム

ども保健学の専門性、発達障児に対するリハビリテーション実践力を通して、幼児期

や学齢期の子育て・発達支援のみならず、成人した発達障害者の生き生きとした自己実現の場（労働の場）の提供による生涯サポートを目指しています。

これらの施設は、地域支援、臨床研究のみならず、学生の教育の場として活用され、子育て支援、発達障害支援の専門家を目指す学生の成長の場でもあります。

■国際交流プログラム

獨協学園の伝統を受け継ぎ、オーストラリア、アメリカ、ドイツ、スペイン、中国、韓国、シンガポールなど12カ国・地域の大学・教育機関と提携、多様な国際交流プログラムで真の国際人を育成しています。

1年次から海外での研修に参加できるのが、本学国際交流プログラムの特徴です。まずは1年次に異文化理解研修（外国語学部は必修）に参加し、2年次は海外短期語学研修、そして3年次には長期留学に臨むなど、段階的に多文化共生社会への理解を深めることで、多くの学生が真の国際人に求められる素養を育み、国境を超えた豊かな人間関係のネットワークを広げています。

また、外国人に日本語を教える日本語教師を目指す学生を対象に、海外の大学で日本語教育の現場を経験する画期的な「日本語教育海外実習プログラム」を実施。9カ国、31大学の協力を得て、受け入れ大学教員の指導のもと、教育実習を行っています。



国際交流



異文化理解研修

■キャリア教育

学生一人ひとりが満足できる理想の進路の実現を目指し、入学後の早い時期から4年間で計画的にステップアップしていくキャリア教育を展開。1年次に「現代社会特別講義」で職業観と将来の目標を明確にし、2年次からは「社会特別実習（ビジネススキル）」で企業・行政などで求められる基本的なビジネススキルを身につけ、さらに2年次～3年次では「社会特別実習（インターンシップ）」で職業体験に取り組みます。

また、公務員試験や就職試験に必要な基礎学力を培う「公務特別講義」を1年次から開講。特に公務員を志望する学生には、この科目を履修後、本格的な公務員対策講座を受講させるなど、公務員試験や各種資格の取得をバックアップする多様な「キャリア支援講座」も開講しています。



キャリア支援